

# パネルディスカッション

## ウィズコロナ時代に寺院はどう向き合うのか

令和2年9月11日

(公財) 全日本仏教会・日本宗教連盟

理事長 戸松 義晴

## 3月下旬...自主的な対策

- ▶ 宗教法人は自粛要請対象ではないが、宗教法人施設がクラスター発生源とならないような対策を実施
- ▶ 三密回避、感染予防対策
  - 祈りや祭り、法要等の規模の縮小、中止
  - マスク着用、手指の消毒、換気などの徹底
  - 一部宗教法人施設の閉鎖
  - Webによる法要等の実施を模索



# 全日本仏教会

## 加盟団体各宗派・団体の関係寺院に「お願い」

令和2年4月7日付け

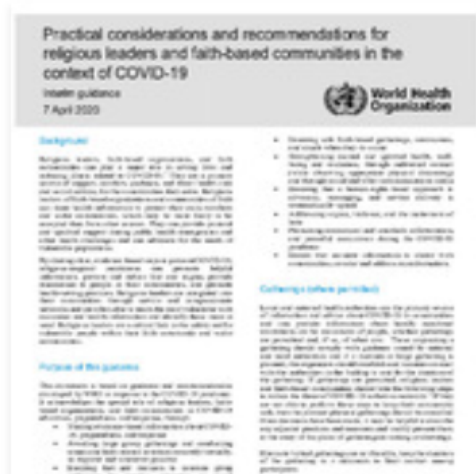
- ▶ 僧侶や寺族等関係者は、日常的な自己管理を徹底し、媒介者とならないように行動する
- ▶ 法要等は感染防止に最大限の注意を払い、檀家・門徒・信者に理解と協力をいただく。感染症による差別や風評被害が広がらないようにも努める
- ▶ 感染症で亡くなられた方の通夜・葬儀・告別式等は、国の方針、医療機関や葬祭場の取り決めに従う
- ▶ 出来る限りご遺族の意向を尊重し、お気持ちに寄り添う



# Practical considerations and recommendations for religious leaders and faith-based communities in the context of COVID-19

Interim guidance

7 April 2020 | COVID-19: Mass Gatherings



## Overview

This document and risk assessment tool provides practical guidance and recommendations to support the special role of religious leaders, faith-based organizations, and faith communities in COVID-19 education, preparedness, and response.

[- Access the risk assessment tool](#)

[- Access the decision tree](#)

# 万が一、感染爆発（オーバーシュート）したら...日本宗教連盟の5団体で意見交換

宗教界で対応可能なことは...

1. ご遺族の心のケア
2. 宗教法人施設が、クラスター発生源とならないような対策（三密回避など）の実施など、周知徹底
3. 「医療的知識を必要としない」協力、政府や行政との連携
  - 境内地スペースの提供（例）警察や自衛隊へ、本部設置や駐車スペース等の提供
  - 会館等の施設の提供（例）警察等の作業従事者のための休憩・宿泊施設の提供、備品等の仮置きスペースの提供、など

# 全日本仏教会、及び、大正大学による アンケートの実施

- ▶ 2020年4月7日（当初1か月間）7都府県に対し緊急事態宣言が発令。16日に全国に緊急事態宣言拡大。
- ▶ 全日本仏教会、並びに、大正大学は、全国の寺院や檀信徒・門徒に向けて、自粛による影響についてそれぞれアンケート調査を実施

大正大学アンケート

[https://www.tais.ac.jp/guide/latest\\_news/20200710/67695/](https://www.tais.ac.jp/guide/latest_news/20200710/67695/)

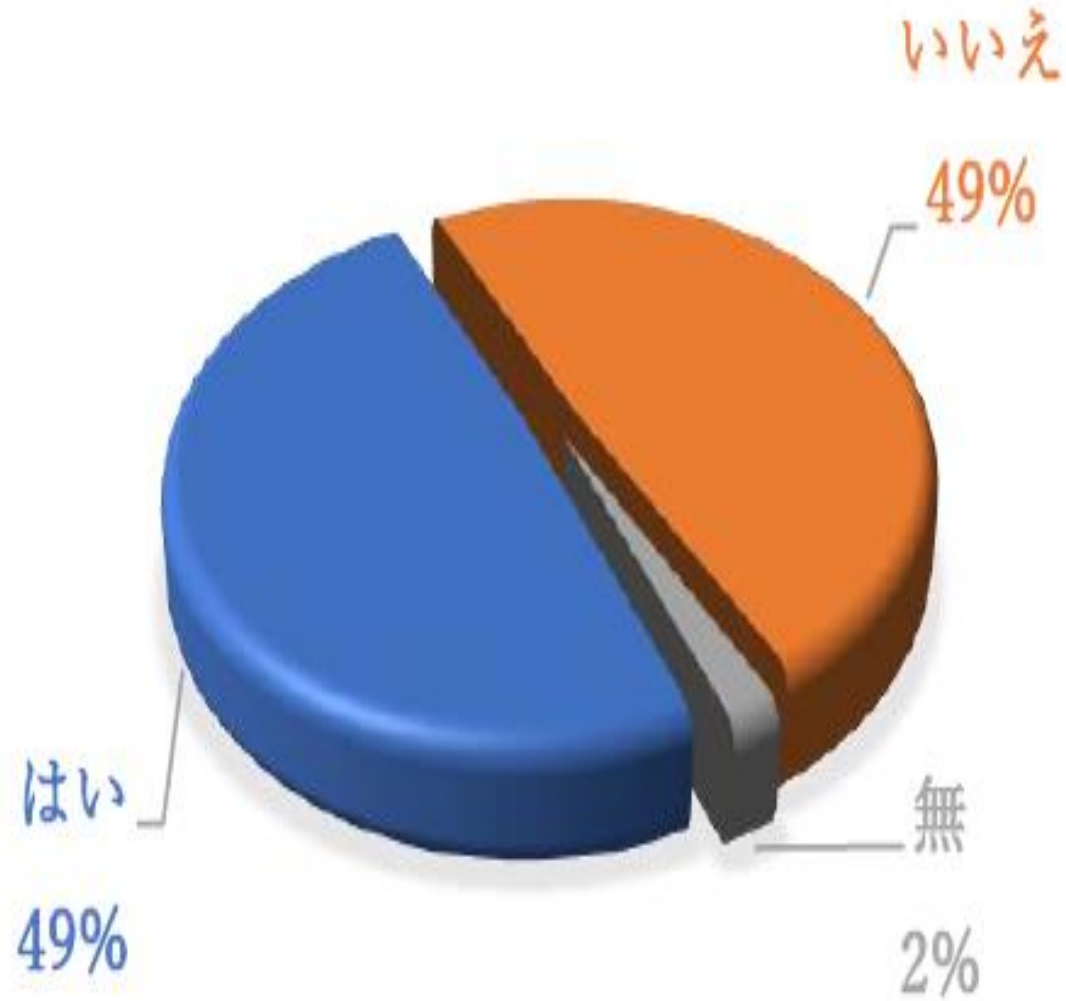
## ■ 調査概要

- ・方法：インターネットによる WEB アンケート
- ・調査期間：2020年5月7日（木）～5月24日（日）  
※大正大学地域構想研究所ホームページへの掲載日
- ・有効回答数：517名
- ・調査結果：

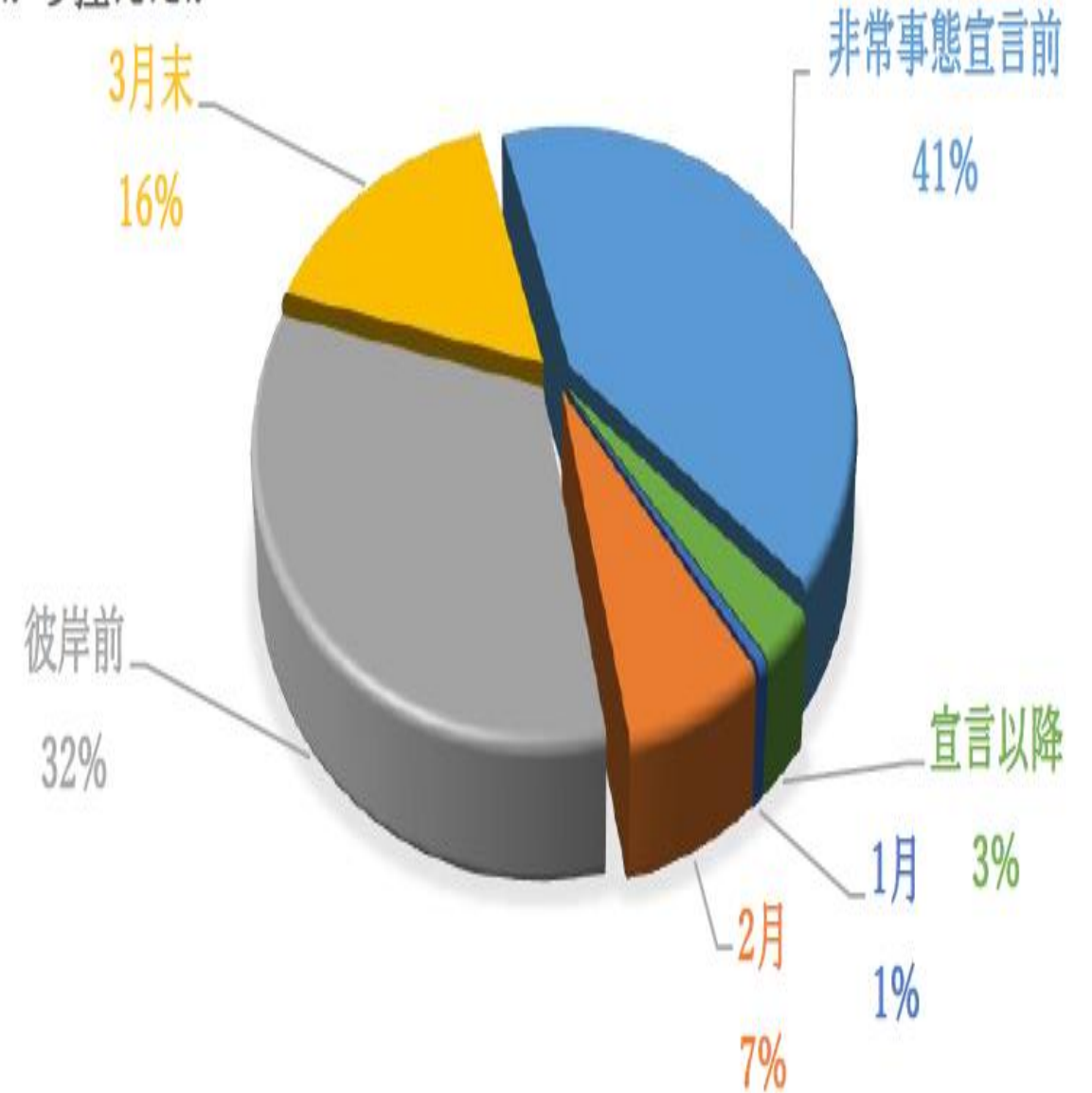


# 全日本仏教会アンケートより

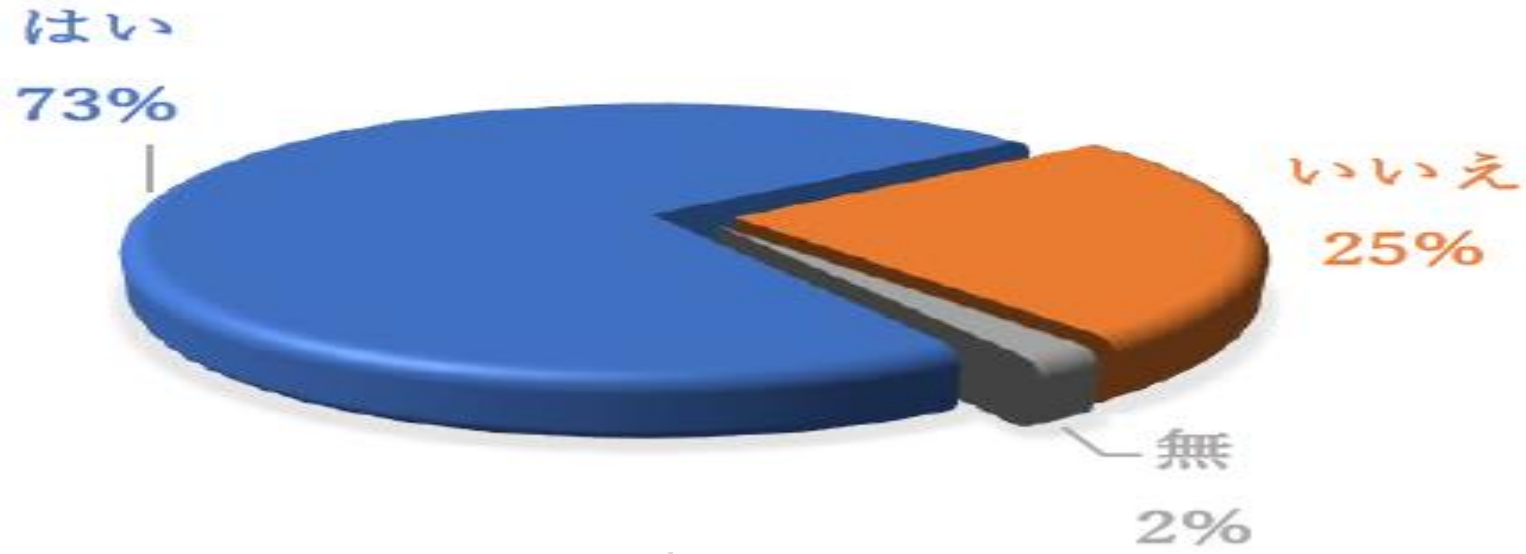
葬儀や法事を控えているか否か



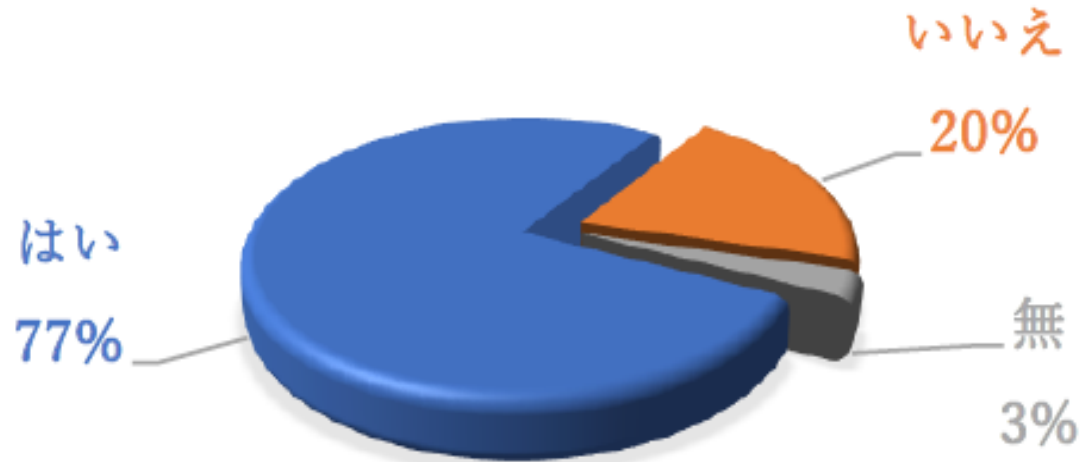
いつから控えたか



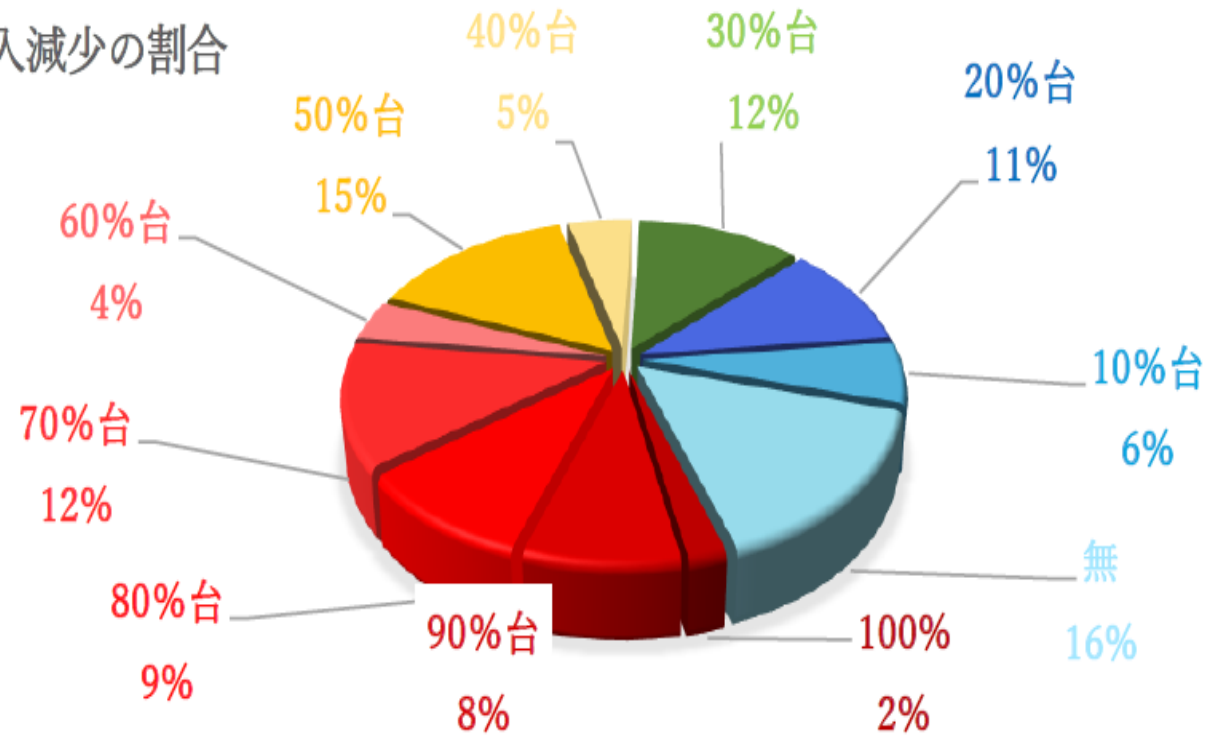
# 運営に不安を感じているか否か



# 収入の減少があったか否か



# 収入減少の割合





## ○具体的な事例

共通して多く見られた事例と目を引いた言葉と取り上げる。

- ・ 事業収入が減少した。

  - 月参りや法事を中止または延期したため収入がない。

  - アルバイトしたいが、社会の状況と年齢のためできない。

  - 預金を切り崩して対応している。

  - キャッシングしているが、限度枠を超えたらどうしたらよいか。

- ・ 寺院にかかる固定費の捻出すら難しい。

- ・ 対策としてマスクや消毒液を用意するのが難しい。

- ・ 檀家・門徒・信徒等や地域の方々とコミュニケーションが取れなくなった。

- ・ 葬儀や法事等の簡略化や必要性がなくなってしまうかもしれない。

- ・ 緊急事態宣言の解除が分からないため、お盆や施餓鬼会をどうするか。

- ・ 社会保険に加入し厚生年金を支払っているのに、理不尽さを感じる。

## <天台宗>

### ◆宗内寺院対応

- 寺院住職の法要等、諸行事執行判断の基準を「ガイドライン」として示す

### ◆天台宗役職員

- 医療従事者への簡易防護服作製支援プロジェクトに参画

## <高野山真言宗>

### ◆一般対応

- 病魔退散・横死者追悼の法会はユーチューブにて実況中継、17万人が視聴

### ◆末寺対応

- 葬儀や法事の中止で経済的打撃を蒙った末寺が多く、来年度宗費の2割減額
- お盆の棚経参りで檀信徒宅を訪問する時の注意点を各末寺に送付

## <真言宗智山派>

### ◆一般対応

- 毎朝の勤行で「疫病退散」の御祈念を厳修
- 参拝者へ「新型コロナウイルス感染症についての理解とその対策」をホームページなどに掲載、注意喚起

### ◆宗内末寺対応

- 葬儀、法事等の際の「寺院における新型コロナウイルス感染症の対応について」を周知、情報提供
- 僧侶が宗教的信念をもって故人に向かい、遺された者の不安を取り除くために、誠心誠意で葬儀、法事に臨み、檀信徒との絆を深め、心の支えとなるよう呼び掛け

## <真言宗豊山派>

### ◆一般対応

- 総本山長谷寺は、檀信徒へのお守りとして授与できるように、古来より伝わる神聖な護符を各寺院に施与

### ◆宗内対応

- 医学に詳しい宗派教師作成の「法要時の新型コロナウイルス感染拡大を防止するための指針」を各寺院に配布

## <浄土宗>

### ◆一般対応

- 「人権への配慮」メッセージ発信

### ◆宗内寺院対応

- 「行事開催等の基本方針」や「法要等の執行にあたってのガイドライン」を作成、情報提供
- 一宗課金報奨金交付期限延長や建物共済保障期間特例措置
- 道場は、関係者全員PCR検査を実施
- 「寺院収入への影響を調査するアンケート」を宗内で実施、具体的な課題と需要を調査

## <浄土真宗本願寺派>

### ◆一般対応

- 本願寺新報を活用して、すべての人へ向けたメッセージポスター（第1弾～第4弾）を制作し発信、一般生活者向けの「伝わる伝道」になっているか調査

### ◆宗内寺院対応

- 総額4億8千万円規模の寺院支援策として、「寺院教化助成費」及び、文書伝道や教学研鑽等活用のため「本願寺出版社商品購入券」を全寺院へ交付

## <真宗大谷派>

### ◆宗内寺院対応

- 感染症を契機に、「いま、あなたに届けたい法話」と題した法話や子どもたちへの絵本の読み聞かせの動画を配信

### ◆宗内寺院対応

- 「法要（葬儀・法事等）における新型コロナウイルス感染症の感染防止に向けての宗派指針」を発表

## <臨済宗妙心寺派>

### ◆一般対応

- 法話動画をYoutubeに掲載（現在第4回まで公開）
- 無相教会師範による花園流御詠歌の奉詠動画
- 「コロナに負けるな！」特設ページで人権メッセージ等の情報発信
- ZOOM坐禅会の情報提供
- 「おうち写経」 写経用紙を無償で5種類（一人1回3枚まで）を送付

## <曹洞宗>

### ◆一般対応

- 感染症で亡くなられた方々のご冥福、闘病中の方々のご快復と一日も早い事態の収束を祈り、世界各地108名の僧侶が声を合わせて日本語と英語で般若心経をお唱えする動画「みんなで唱えよう～般若心経～」をYouTubeにて配信
- 疫病退散、病氣平癒、早期終息を祈願し、新型コロナ退散祈願オンライン法要を厳修
- Zoomによるオンライン坐禅会開催

## <日蓮宗>

### ◆一般対応

- 日蓮宗ウェブサイト『Stay Home』を開設、子ども向けに折り紙・塗り絵・写仏・怪談話等を、一般にはオンライン唱題行や法話といったコンテンツを掲載

### ◆宗内寺院対応

- 「新型コロナウイルス感染症に関する葬儀・法要等について」と題し、3密を避けた法務の執り行い方を周知
- 全国74管区への「管区支援給付金（案）」として総額1億円の給付を検討中



# コロナ以前の間人間関係とは少し違ふ個人の価値観と、それぞれの思いを大切に受け止める「新しい関係性」の構築

- ▶ 人間の欲望とともに拡大してきた大量生産、大量消費による画一的な市場経済からの脱却
- ▶ お檀家の例...高齡のため遠のいていたお寺の法要に、お孫さんの協力を得てオンラインで参加。新しい繋がりの可能性。
- ▶ 仏教は時代とともに変化⇒僧侶も高所の説教から、同じ目線にたつ傾聴に
- ▶ 仏教の知恵と慈悲。それは、合理性、論理性を超えたもの。行動力の源は「ほおっておけない」という思い。助けを求める人に思わず手を差し伸べる、「慈悲」の行動

# 「新しい関係性」の構築

- ▶ 新しい生活様式であっても、困っている人に寄り添う。
- ▶ コロナ禍を機に新しい関係性を結び、地域や文化、一人一人の思い、違いを認める価値観を創造する。

## ▶ 全日本仏教会

世界仏教徒会議の「2018年東京宣言」に掲げた「持続可能な開発目標：SDGs (Sustainable Development Goals)」 「誰一人取り残さないleave no one behind」の具現化を行動目標

⇒実践する仏教⇒思いを形に